



国民の森林・国有林

林野庁  
中部森林管理局

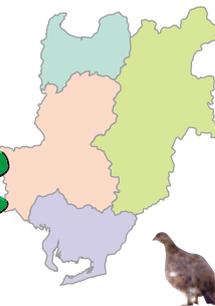
〒380-8575長野市大字栗田715-5

☎050-3160-6513

<http://rinya.maff.go.jp/chubu/>

広報

# 中部の森林



## 7月号

メールマガジン登録で本誌記事や観光情報のデジタル版を毎月お送りします。

登録サイト：<https://mailmag.maff.go.jp/m/entry>



7月の見どころ聴きどころ⑨「令和元年度乗鞍岳外来植物除去作業」(飛騨高山のS様からの投稿)

主な項目	○ 本局のトピックス (大鹿村治山懇談会を開催ほか) …………… P1
	○ 各地からのたより (位山苧安アカマツ遺伝資源希少個体群保護林内でのボランティア活動ほか) … P3
	シリーズ「ご当地自慢」(飛騨森林管理署 荘川桜) …………… P5
	森林のお仕事紹介コーナー
	☆「森林官からの便り」(南信森林管理署 下諏訪森林事務所) …………… P6
	☆「森林・林業界からの便り」(大北森林組合) …………… P7
	☆「林業土木業界からの便り」(株式会社長瀬土建) …………… P8
	○ 8月の見どころ聴きどころ …………… P9

## 大鹿村治山懇談会を開催

### 【伊那谷総合治山事業所】

六月十八日、大鹿村役場において、今年度の大鹿村治山懇談会を開催し、大鹿村長、議長をはじめ役員関係者や全村会議員が出席し、職員が事業概要等の説明を行いました。

## 〈本局のトピックス〉

この懇談会は、毎年、六月議会の会期中に大鹿村の要請で実施しており、当所が実施している民有林直轄治山事業や直轄地すべり防止事業等の概要説明を行い、議員等との意見交換を行っているもので、新たに加わった三名の新人議員をはじめ八名の議員からは、「地すべり防止工事で作設した作業道は事業終了後も残していたくない」、「県に移管した治山施設の補修を国が対応していただけないか」といった村民の治山工事への関心の高さを表す質問が出され、職員の具体的な説明によって、事業への理解を深めていました。

大鹿村長からは「昨年は三六災



立邊治山技術官が工事概要を説明する

害を上回る降水量が記録されたため、村内の道路や橋梁等の被害が多く発生したが、人的被害は発生しなかった。治山施設によって住民の安心・安全が確保されたことを実感しており、今後も治山事業の継続的な実施をお願いしたい」といった要望がありました。

また、当所からは秋に村議会議員の皆さんを対象とした治山工事の現場見学会を開催したいと提案したところ、是非実施してほしいといった回答をいただきました。

今後も、効率的かつ効果的な治山施設の整備を進めるとともに地域と連携し、山地災害対応能力の強化に向けた、職員の技術力向上や人材育成にも取り組んでいきたいと考えています。

## ニホンジカ食害対策

### 展示エリアを設置

### 【森林技術・支援センター】

ニホンジカによる食害対策について産学官が連携し、「現地検討会」を開催していますが、現地までの移動時間がかかることや、多人数の場合は検討箇所での説明箇所の確保等に苦慮していたことから、六月十三日に既設の囲いワナの設置箇所を改良し、植栽木に直接施工する「単木対策エリア」と、林縁部に網を設置する「面的対策エリア」及び「くくりワナ講習用エリア」を設け、それぞれ数



ツリーシェルター等の保護



囲いワナの設置

種類の規格、手法の違う商品を設置、展示する予定です。

面的エリアでは、捕獲を目的とした「囲いワナ」に加え、防除のための柵も展示し、従来からの化学繊維による網の外に金網による柵も展示する予定です。

また、ネットの張り方についても低コストの視点で、様々な張り方などを展示するため、十一月に計画している検討会の開催に向けて準備を進めています。

今後も岐阜大学など外部有識者や関連する企業とも連携して、ニホンジカ対策の成果の見える化に取り組んでいきます。

### 無人航空機活用技術研修を実施

【森林技術・支援センター・技術普及課】

七月十六、十八日、岐阜県下呂市のB&Gにおいて「無人航空機活用技術研修」を実施しました。

この研修は、近年普及が進んでいる無人航空機（ドローン）により、林況や山地災害被害等を効果的に把握し、活用できる技術者を育成することを目的としています。

一日目は基礎知識として航空法における飛行時の規制などについて学び、その後グラウンドに場所を移しマニュアルに基づき、初級レベルのフライト訓練を行い、習熟に努めました。

二日目は中級、上級レベルのフライト訓練を実施し、午後から隣接する舞台峠国有林に移動して、ドローンによる写真撮影を行いました。翌日のパソコンによる画像化に使用するための手動飛行では、モニターを確認しながら連続撮影を行うという難しい操作でし



フライト訓練の様子

たが、フライト訓練を経て自信を持って操作する姿は目を見張るものがありました。

三日目は撮影した写真を使って立体画像化する作業を体験しました。撮影した写真が三六〇度どの方向からも確認できる画像に変換され驚くとともに、「自分の担当業務に活用できる」、「他の先進機器と併用することで更に効率的に使用できるのではないか」との意見が出されました。

今回の受講者が、今後の業務の効率化に寄与することが期待されます。

### 令和元年度永年勤続表彰伝達式

【総務課】

七月十一日、中部森林管理局において、局勤務者を対象とした、永年勤続表彰伝達式が行われました。

式典では局長から挨拶があり、永年勤続表彰（三十年並びに二十年）の受賞者に対し、農林水産大臣からの表彰状が授与されました。

本日、栄えある永年勤続表彰を受けられま

す皆様に対しまして、心からお祝い申し上げます。

皆様は、永年にわたり国有林野事業に勤務され、幾多の苦難を乗り越えて、業務の遂行に邁進し、秀でた業績を積み重ねて今日を迎えられました。その功績に対しまして、敬意を表し感謝申し上げます。

令和元年七月十一日

中部森林管理局長

#### 局長からの挨拶文

また、七月一日から七月二十五日にかけて、各署等においても、伝達式が行われました。

令和元年度の受賞者の皆様に、心からお祝いを申し上げます。

今年度の受賞者は次のとおりです。

#### ◇永年勤続表彰（三十年）

- 川戸 英騎（森林整備部長）
- 岡村 宗明（計画保全部）
- 三井 正（計画課）
- 松川 淳平（技術普及課）
- 平栗 利治（総務課）
- 澤口 章一（伊那谷所）
- 中塚 義子（伊那谷所）
- 安田 智宏（愛知所）
- 山口 力也（愛知所）
- 依田 忠雅（東信署）
- 久保 喬之（木曾署）
- 谷口 直幸（木曾署）
- 森 和也（南木曾支署）
- 山田 好男（東濃署）

計 十四名

#### ◇永年勤続表彰（二十年）

- 寺島 史郎（保全課）
- 立邊 真悟（伊那谷所）
- 西村 進（愛知所）
- 井上 典子（南信署）
- 倉石 明典（木曾署）
- 井森 直樹（飛騨署）
- 中屋 忍（岐阜署）
- 古田 誠（岐阜署）

計 八名

### 〈本局のトピックス〉

位山<sup>くらいやま</sup>荊安アカマツ遺伝資源希少

個体群保護林内での

ボランティア活動

【飛騨森林管理署】

六月十二日、名古屋林業土木協会久々野・高山支部によるボランティア活動として、高山市一之宮町の宮国有林にある「位山荊安アカマツ遺伝資源希少個体群保護林」の遊歩道の整備を協会員九社から十九名の参加により実施しました。



案内看板の設置作業

宮国有林の荊安周辺は、かつてアカマツ美林が広がっていました。荊安のマツは、枝が早く枯れ

あがり、幹がよく伸びる性質があることから、建築材として流通していました。そのため当時は、「荊安の松」として業界で高い評価を得ていました。現在でも、荊安峠やその周辺ですらりとして、しかも風格のあるアカマツの美林を目にすることができ、こうした貴重な天然アカマツを保護林として管理しています。

ボランティア活動は、遊歩道の草刈り、保護林の新しい案内看板の設置、林道から遊歩道へ渡る橋の設置など約二時間の作業に汗を流しました。

今回の取組を通じて、多くの方が訪れてもらえるよう環境整備を進めていきたいと思えます。



遊歩道の草刈作業

付知町内の小学生

森林の大切さを学習

【東濃森林管理署】

中津川市付知町内の二つの小学校より、総合学習の一環として森林学習の協力依頼を受け、付知北小学校は五月二十二日、付知南小学校は六月十三日に、それぞれ五年生を対象として森林教室を実施しました。

まず、森林の現況やはたらきについてパネルや土壌模型を使って学習を行い、その後、各班に分かれて木曽越遊歩道を散策し、土砂崩れを防ぐ木の根の様子や森林鉄道の石積み、江戸時代の石仏等を見て歩き、実際に植物の葉を触ったり匂いをかいだりと、五感で感じてもらいながら名前や特徴について学びました。



土壌模型を使った実験



木の根の様子を観察

昼食後は、ラワンの種の模型を作製し、投げるとクルクル回りながら落ちてくる様子を観察しました。

児童からは、「森林がいろいろな役割をしていることが分かった」、「森林に恵まれている付知を誇りに思った」などの感想が聞かれました。

当署としても、子供たちに森林の大切さを広く啓発するとともに、これからも積極的に地域に貢献していきたいと考えています。



種の模型を使った観察

次世代を担う  
後継者育成のために

（林相観察会を開催）

【岐阜森林管理署】

六月十八日、金華山国有林において、岐阜県立岐阜農林高等学校森林科学科の林相観察が行われました。

当日は、本年度入学した一年生四十名と引率の教諭五名が参加し、最初に岐阜森林事務所にて地域統括森林官から金華山国有林の概要、国有林の業務内容について事前説明を受けた後、金華山の登山道を登りながら林相を観察しました。



地域統括森林官の説明を聞く生徒たち

金華山国有林は戦国武将の居城（岐阜城）であったため、周辺の山とは異なる生い立ちで現在に至っており、山全体が極相林（自然植生が最終的に安定した状態の林）となっているため、周辺の山や同校の演習林とは違った植生がみられます。



林相観察会の様子

引率の先生からは「この辺りでは、ここで見られない植物もある」「『樹名板』を見ては覚えられない。木の幹を見て、葉を見て特徴で覚えなさい」と指導を受けながら、植生について学んでいました。こうした体験学習などを通じて一人でも多くの林業マン、林業ウーマンが育ってくれることを願っています。

御用材育てた国有林に感謝  
（御柱の心をつなぐ）

森記念植樹）

【南信森林管理署】

六月十八日、諏訪大社上社の大総代経験者、上社大総代会、諏訪大社、関係する四市町村などで行く「自然と地域と人を結ぶ協議会・記念植樹」が、横川国有林に高さ約二〜三メートル程のモミの大苗木三本と幼木二十本を植樹しました。



植樹の様子

開会式では、主催者を代表して清水会長から、「伐採後はきちんと植樹し横川国有林の自然を守り森を育て御柱の文化を後世につないでいくために大切な活動であり、一本一本大きくなれと夢を託したい」と挨拶があり、署長からは、「森林は国土保全など様々な機能を有し、上流域での森林整備

が最終的には下流域の海まで豊かにする。木材を伐採して使用し、植樹によって多様な機能を後世に繋げていくことが大切」との挨拶があり、全員で一本一本丁寧に植樹を行いました。



御柱になるモミを1本ずつ丁寧に植樹

諏訪地方の伝統的な行事である諏訪大社上社の御柱祭で使用可能なモミの大径材の育成を図るためには、百年以上の長い歳月が掛かりますが、「御柱の心をつなぐ森」の協定に基づき、整備を進めていきます。



岐阜県高山市荘川町国道一五六号線沿いに二本の桜があります。ごく淡いピンク色の花弁とごつごつした幹が特徴で、樹高二〇メートル、目通り幹囲約六メートル、市の誇りでもある樹齢五百年の『荘川桜』を紹介いたします。

この荘川桜は、元々現在の場所にあつたわけではありません。現在、御母衣ダムがある場所には、以前荘川村中野という地区があり、戦後の復興の真最中であつた一九五二年に、電力需要の増大を見越してダム建設が発表されました。当初村民は反対の意志を示していましたが、電源開発初代総裁高碓達之助氏が、住民と水没予定地の村を何度も訪れ、ダムの必要性を熱心に説明し、理解を求めるとともに誠意ある対応を行い、

八年近くに及ぶ反対運動は終結しました。村民と高碓氏が見て回つた時、光輪寺と照蓮寺にあつた桜をこの水没から救いたいと考え、移植が行われました。移植作業は、桜が巨木かつ老齢であることから、桜は外傷に弱い樹種であることから困難を極め、四十日間もかかったそうです。



旧荘川村光輪寺から移植

しかし、移植した次の春には、花が咲き、桜のあつたふるさと荘川村に因んで「荘川桜」と名付けられました。

この奇跡の荘川桜は、県の天然

記念物に指定されており、例年四月下旬から五月上旬にかけて咲き誇り、期間中はライトアップされ、年間、五万人の観光客が訪れます。



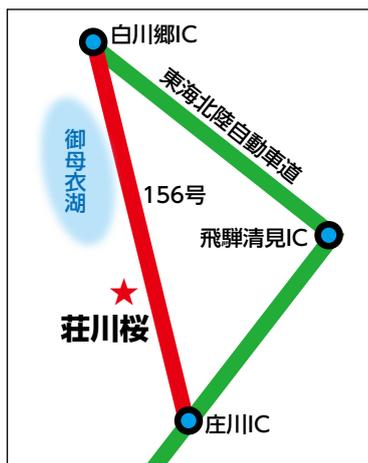
ライトアップされた荘川桜

また、訪れるタイミングもありますが、雪解けの始まる前や夏の渇水の時など御母衣ダムの水位が下がった時には、荘川村が姿を現し、荘川桜を引っ張りあげたレーンルや照蓮寺の跡が見えるかもしれません。

荘川桜は、「自然の大切さ」、「物への愛情」、「命の尊さ」を改めて教えてくれる市の大切な宝物です。



観光客で賑わう荘川桜



◆荘川桜へのアクセス  
 【タクシー】  
 JR高山本線「高山駅」からタクシーで一時間十五分  
 【自動車】  
 東海北陸自動車道荘川ICから国道一五八号を経由し、国道一五六号を白川郷方面へ車で十五分

もり りんやちよう  
〈森林のお仕事紹介コーナー（農林水産省林野庁）〉

国有林と言えば現場、現場と言えば森林官！しかし、一般の方には余り馴染みがないと思います。そこで各地にある森林事務所や地域の特徴、森林官の仕事などを紹介していきます。



【南信森林管理署 下諏訪森林事務所】  
首席森林官 有賀 茂

下諏訪森林事務所は、長野県の中央に位置する諏訪湖に面した下諏訪町にある東侯国有林及び上伊那郡辰野町の横川国有林五、二六四haを管理しています。

管内国有林は人工林が七割で、年間約一立方メートルの木材生産事業、森林育成事業、有害鳥獣駆除、ニホンジカ対策のほか、地域の関係者と幅広く連携し、多様性を高める森づくりに取り組んでいます。

管内の八ヶ岳中信高原国定公園には、国の天然記念物「八島ヶ原湿原」、霧ヶ峰、ビーナスラインや和田峠から諏訪湖へ至る旧中山道の宿場町、県内一の湧出量の温



霧ヶ峰ビーナスライン

泉もあり多くの観光客で賑わいます。

また、黒曜石は全国有数の産地であり、東侯国有林内にある星ヶ塔遺跡からは、縄文時代に黒曜石から作られたヤジリも多数発見されています。下諏訪町の博物館に展示されています。東侯国有林は、江戸時代には高島藩の藩有林であり、古くから地域との関わりが深く、七年に一度行われる諏訪の御柱祭において、将来にわたってモミの大木を確保する必要があることから、平成十四年に地域伝統文化を支える森づくりを目標とした「御柱の森」を設定し、毎年御柱の森づくり協議会と地域の皆様とともに



木遣いの声が響く中での御柱の森 植樹祭

に植樹祭、モミの保護活動を行っています。

横川国有林のある上伊那郡辰野町は、シニア世代が住みたい田舎部門で、全国一位となった緑あふ



横川溪谷の光輝く紅葉

れる町です。中でも紅葉の美しさでカメラマンが多く訪れる景勝地「横川溪谷」には、天然記念物の蛇石、三級の滝など、古くからこの溪谷を代表する名勝があります。

■未来の担い手へのメッセージ  
森づくりは、その山に応じた技術を投入していくことが重要です。

山の中へ入ると新緑の木々や草花、風の音、川の流れ、土の匂いが、いろいろなことを語りかけてきます。山のことは、山が教えてくれるものなのです。

健全な森林づくりを進めるためには、資源情報やドローンなどの最新技術の活用と、積み重ねた経験に基づく多面的な視点が大切です。

林業は自然相手の仕事であり、若者が挑戦する価値は、十分あると思います。



御柱の森  
モミの大樹の前で筆者

受注してくださる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の植林や間伐などを行う森林・林業事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。



大北森林組合

なかぞと こういちろう  
中里 幸一郎  
(二〇一八年入社)



「緑の雇用」研修 2 年目

■事業の概要  
請負事業・森林環境保全整備事業  
発注者・中信森林管理署

この現場は、鹿島槍国有林で、八・二三鈔の下刈、除伐二類及び獣害被害防止のための忌避剤塗布の作業です。事業規模は小さいのですが、山の手入れをしつかりや

ることにより、将来良質の木材を生産することに繋がる基本となる作業であり、これからも基本を大切に健全な森づくりを通して、森林の多面的機能の発揮と林業の成長産業化のために貢献したいと思っています。

■現場での役割、魅力

松くい虫被害、間伐、下刈りなど、道具一つに燃料を背負って入る現場に多く出ています。

気温が上がってくるにつれて始業時間も早くなり、常に日の出と共に動き出すなど、概日リズムに沿って過ごす毎日は気持ちが良いです。

一本一本違った木、場所毎に違うシチュエーションで最適な仕事の仕方を考え、色々な先輩たちの手法を学びながら自分自身の技法を導き出すために、常に脳をフル回転させている毎日はとてもチャレンジングで自分に合っています。これだけ一つの「正解」がなく、自分の頭で考える大きな余地が与えられている仕事は僕が知る限り他にはなく、それが一番の魅力だと思っています。

■森林・林業の世界に入ったきっかけ

自分にとって何か意味のある仕事をしたいと思う中で、漠然と林業に興味を持っていたので、数年間は収入面の不安から一步を踏み出せずにいました。ただ最終的にはやはり身体を使い、自然の中で、長期的な価値を生み出す、これ以上の仕事はないと思うに至りました。子供も生まれて親父になつた時に、今のタイミングしかないと考え、林業労働財団の就業支援を経て大北森林組合に雇ってもらいました。



先輩から草刈機操作の技術指導

■未来の担い手へのメッセージ  
生きている以上好きなことをやるのが一番だと思います。林業で



アカマツの玉切り作業

あれ何であれ、好きだと思つたら、あるいは興味があれば、きつと飛び込んでみるのが良いのではないのでしょうか。

ネイティブアメリカの言葉に、「全ての意思決定の際には七世代先の子供たちにどういう影響があるかを考えよ」という言葉があります。自分の今の仕事には大いに改善の余地があることは認識しているものの、同時に僕は誇りも持っています。そう言える仕事って、なかなか他にはないのでないでしょうか。学ぶことも多いし、全力で取り組める良い仕事です。

受注して下さる民間事業者あつての国有林。そこで、国有林の林道や治山工事などを行う林業土木事業者からの投稿をもとに、頑張っている若者や女性技術者などを紹介していきます。

シリーズ

「林業土木業界からの便り」



株式会社

長瀬土建

荒井

幹也

(二〇一五年入社)



■業務の概要

請負事業 平成二十九年度 西ウ

レ2復旧治山工事

発注者 飛騨森林管理署

本工事は、紅葉で有名な飛騨北  
部方面と郡上市を結ぶ幹線道路、



残存型枠による谷止工の様子

別名「せせらぎ街道」（県道七十三号線沿い）の土砂流出を防ぐ谷止工の施工と、近接する崩壊地の復旧治山工事です。

■現場での役割、魅力

今回の現場では谷止工（残存型枠）及び山腹工二箇所の現場に担当技術者として携わりました。今まで完成したものは見ていましたが、どのような段階を踏んで完成していくのか分かりませんでした。順序立てて施工、管理及び段取りを理解しつつ仕上がっていく過程では、苦労も沢山ありました。が、終わってみれば、その苦労も

自分の身になりスキルアップしたと思えます。

自分が携わった工事の構造物等の出来映えの良さ、完成時の達成感は格別で、完成後には工事現場付近の住民の方々に言われる「良くなった」「ありがとう」の言葉をいただくと同様な苦労が払拭され、やって良かった、次回も頑張ろう！という気持ちにさせられます。そんなときにやりがい・魅力を感じます。

■林業土木の仕事に

入ったきっかけ  
建設業に入ったきっかけは、長瀬土建の会社見学にて社長からいただいた、『WOOD JOB』という映画です。

その映画の内容とは、大学受験に失敗した主人公が、興味本位で一年間の林業研修プログラムに行き、そこで林業の素晴らしさを知るといふものです。

この映画に共感し、林業及び公共工事に携わる仕事をしたいと思入社したのがきっかけです。

■未来の担い手へのメッセージ  
学生では分からない色々な職種



完成した谷止工

があります。正直、長瀬土建に入って自分が思っていた仕事とは違うこともありました。  
しかし、仕事をしていく中でこんなこともやるんだと驚きました。就職し仕事をしてみないと分からないので、まずはやってみることからはじめましょう。それが自分の経験になり成長に繋がります。  
自分の造ったものが、森林を守り地域を守る、そんな意味ある仕事にやりがいがあります。建設業に興味のある人は、一緒に盛り上げていきませんか。



### 「上旬」

①7月27日～8月18日 トムソーヤクラ  
ブ村 木曾・上松 (木曾署 上松町)  
赤沢自然休養林で開催される恒例の夏の自然体験イベントです。

森林鉄道の体験乗車やガイドさんと森林を学ぶ森林教室、木のおもちやを作る木工教室、溪流広場では、澄んだ溪流で泳ぐこともできます。ご家族で夏の赤沢を満喫してください。

イベント期間中は、赤沢園内のイベント案内窓口で、イベント参加券をお求めください。

②1日～3日 次世代森林産業展

2019 (中部局 長野県)

森林に関連する産業の活性化に向け、関係者の連携・交流の機会を創出し、国内外の最先端の企業や機械等が集結する貴重な機会ですので、是非ご来場ください。

場所：長野市ビッグハット、

若里市民文化ホール

詳細は、QRコードを読み込んでください。



③1日～10月末 (特に夏休み期間)

木工クラフト体験 湯の丸高原ビジターセンター (東信署 東御市)

木の枝やドングリ、松ぼっくりといった湯の丸高原にある自然の素材を使って、世界でたった一つの作品作りに挑戦してみませんか。夏休みの自由研究にもぴったりです。湯の丸高原ビジターセンター内でネイチャーマイスターが作り方を教えてくれます。

お問い合わせ：湯の丸高原ビジターセンター

④3日 北竜湖 花火大会

(北信署 飯山市)

内山国有林の麓にある北竜湖は、三方を小菅山の「神の森」に囲まれており、その湖面上に上がる花火は、サウンドビジュアルともに迫力満点。湖面に映る木々の緑と、そこに加わる花火の色合いは格別です。波のたたない湖上で行われる水中スターマインも思わずため息が出るような美しさを演出します。

二十時打上げ開始。

⑤3日～31日 (期間中の土・日)

信越トレイルトレッキングツアー

(北信署 飯山市)

全線を六つのセクションに分け、少しずつ歩ける現地集合・解散の日帰りトレッキングツアー。四季折々の自然、歴史、文化につき楽しいガイド付き。お問い合わせ：NPO法人 信越トレイルクラブ

⑥9日～18日 軽井沢・白糸の滝プロ

ジェクションマッピング午後七時～九時 (東信署 軽井沢町)

軽井沢町、長倉山国有林内の観光名所白糸の滝にて滝をスクリーンとしてプロジェクションマッピングを行うイベントが開催されています。

十八日までは、毎日開催。(十九日から二十五日は金、土、日のみ)

避暑地軽井沢で幻想的な映像を楽しみませんか。

お問い合わせ：白糸ハイランドウェイ

⑦10日 なかつがわ「山の日」(サンデー) イベント

(東濃署・岐阜県・中津川市)

八月十一日は「山の日」です。東濃森林管理署周辺にて、木工教室、林業機械の展示・乗車体験、クラフト体験、オリジナル「マイ箸」作り、ひのきボールすくい、ストラックアウト、森林技術者技能競技会などが体験できます。夏休みのひとときを、家族や友達と過ごしませんか。

お問い合わせ：中津川市林業振興課

⑧11日 山の日！「東麓ノ登山」登山

(東信署 東御市)

「山の日登山」第四回目となる今回は、東麓ノ登山への登山です。湯の丸高原ネイチャーマイスターの解説でゆつくり歩きながら、可憐な高山植物を見たり、山の眺めを楽しんだり、山の日登山を一緒に楽しみましょう。

お問い合わせ：湯の丸高原ビジターセンター (申込期限：八月三日)

⑨11日 とよね山の日フェスタ (愛知所 豊根村)

八月十一日は「山の日」、豊根村のシンボルでもあり、愛知県最高峰「茶臼山」のある茶臼山高原で奥三河地域の自然を体感するイベントやブースが出展され、三遠南信地域を堪能するイベントも開催。

お問い合わせ：(一財)茶臼山高原協会

⑩11日 「山の日」四方山 (よもやま) 祭り in 上高地 (中信署 松本市)

平成二十六年に「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」「山の日」が制定され、平成二十八年にその記念第一回全国大会が上高地で開催されました。今年も上高地で四方山祭りが開催され、クイズラリーや音楽祭、ブース展示も行われます。

お問い合わせ：松本市山岳観光課

⑪14日 木曾義仲旗揚げまつり

(木曾署 木曾町)

木曾の名を全国に知らしめた武将、朝日將軍木曾義仲公を弔う祭り、伝統行事の「らっぽしよ」のほか、花火大会、武者行列や巴太鼓などがお祭りを盛り上げます。信州一〇〇名山の山吹山に松明で描く「木」の火文字も見ものです。

開催場所：木曾町日義 義仲ふるさと広場 (時間：十五時～)

⑫上旬から 田立の滝

(南木曾支署 南木曾町)

田立の滝は、高さ四十メートルの天河滝を主瀑に、大小十あまりの滝や淵が連なる溪谷です。「日本の滝一〇〇選」にも認定された、壮大な滝の流れは周りの緑ともかね合い、神秘的です。特に天河滝のてっぺんから大滝川本流が崩れるように落ちる様はまさに圧巻で、かつて里人たちがこの天河滝を神聖視し、雨乞い神事を奉るとき以外は登らなかつたそうです。

雄大な瀑布を眺めながら、散策や森林浴をお楽しみください。

〔中旬〕

⑬14日 千曲川河畔納涼花火大会

(北信署 飯山市)

飯山市の地域活性化と発展の願いが込められた納涼花火大会が、毎年八月十四日に長野県飯山市千曲川 中央橋下流河川敷で開催されます。当日は、北信森林管理署の駐車場を開放しています。二十時打上げ開始。

下旬

⑭23日 乗鞍岳星空観察会2019

(飛騨署 高山市)

バスで行ける日本で一番高いところ乗鞍平標高約二七〇二メートルで天体観測。専門ガイドによる特別解説付きで開催されます。

満天の星空は手が届きそうなくらいです。(開催日 八月二十三日、二十四日、三十日、三十一日、九月六日、七日、二十日、二十一日)

⑮24日～25日 第十二回木曾の手仕事市

(木曾署 木曾町)

中山道の宿場町のひとつ、福島宿で開催。宿場町さんぽと同時に楽しむちよつと変わったクラフトフェアです。木曾郡内および全国のクラフト作家が集まるクラフトフェアです！伝統工芸・クラフト(木工、漆、ガラス等)の自ら製作した作品の実演販売。街角や土蔵に全国から百八十店舗以上が出展する、住民が運営する手作りイベントです。お問い合わせ…木曾の手仕事市実行委員会

⑯9月30日まで小坂(おさかな)シャ

ワークライミング (岐阜署 下呂市)

滝の数日本一を誇る下呂市小坂町、そのほとんどは御嶽山麓(落合国有林内)に所在し、この滝を利用した初心者から経験者までが、楽しめるアクティビティな真夏の体験ツアーがあります。

大きな湖ではジャンプして飛び込んだり、天然のウォーター 슬라이ダーで激流を流れ下ったり、清流を泳ぎ、飛び跳ねまわるそんな自然と一体になる「究極・全力の川遊び」です。

お問い合わせ…NPO法人飛騨小坂200滝

⑰25日 第34回全日本マウンテンサイクリングin乗鞍

(中信署 松本市)

自転車レースを通じて乗鞍高原および松本市を広く発信し地域の活力向上をめざし、空に一番近い乗鞍エコーラインを会場として、ゴール地点の標高は二七二〇メートルの自転車レースでは国内最高所を走る大会が開催されます。

⑱26日 夏休み特別企画！親子木工体験の開催

(名古屋事務所 名古屋)

熱田白鳥の歴史館(名古屋事務所内)において、親子木工体験を開催します。体験内容は、①ミニニスづくり②丸太切り(自分で切った丸太で工作します)作った作品は持ち帰れます。夏休みのひと時を木工体験で、親子の絆を深めませんか。

詳細は、QRコードを読み込んでください。



編集長だより

あなたのお気に入りの一枚！お待ちしております！

いよいよ梅雨明け！

8月は、「山の日」に関連したイベントがたくさんありますが、中部局管内では、山岳だけではなく、気軽な「散歩」に向けた国有林もピックアップしています。

ぜひ、「国有林おさんぼマップ」を片手に、緑溢れる森林にひと時の清涼を求め、お散歩に出かけてはいかがでしょうか。

(おさんぼマップは、QRコードを読み込んでください)

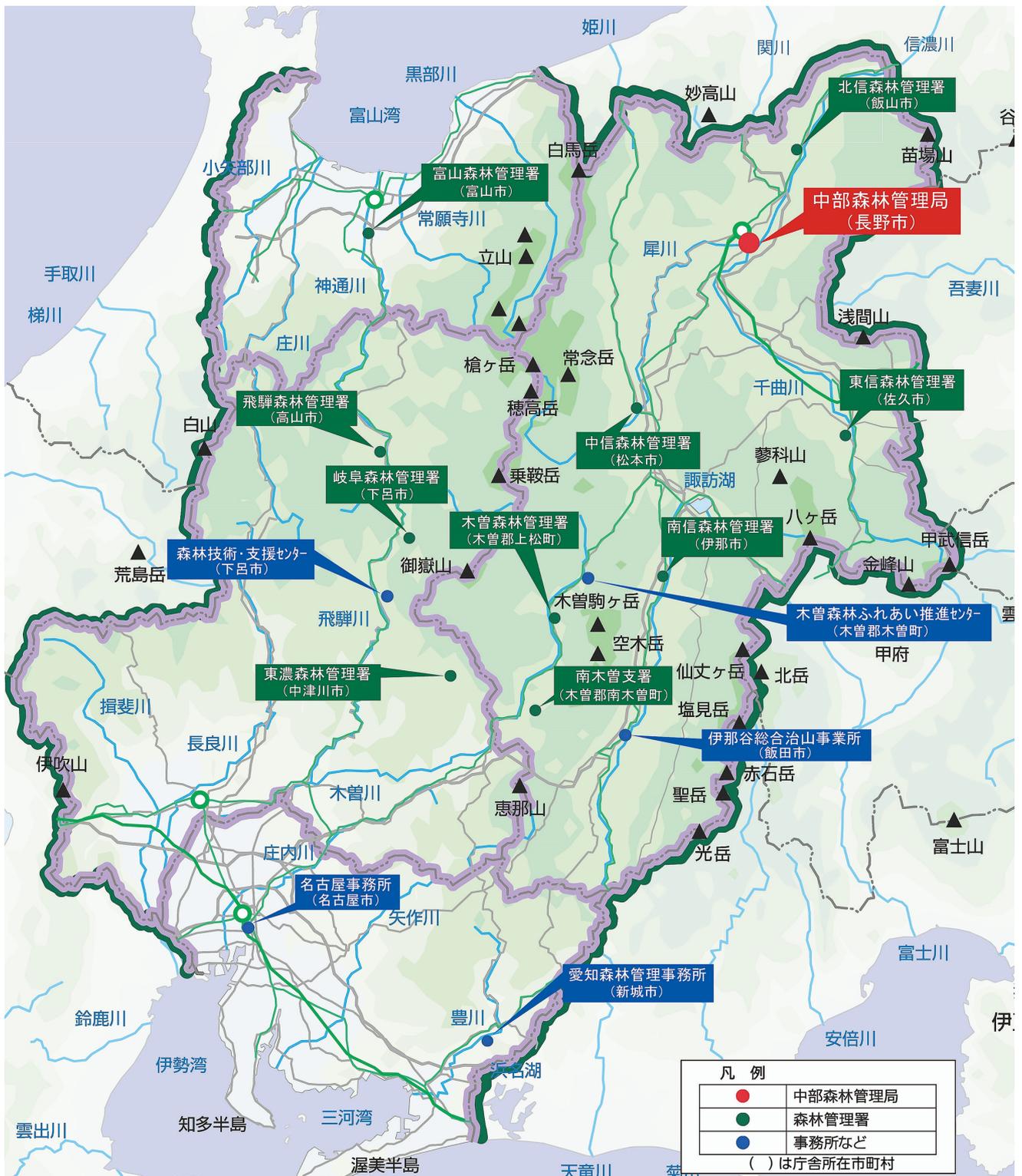


☆魅力イッパイ国有林などに関する写真投稿を随時募集しています。

ステキな写真が撮れましたら migoro@maff.go.jpまで電子メールでお送りください。(1メール容量2MB以内)

※特にステキな写真は、広報誌「中部の森林」の表紙に掲載し紹介させていただきます。ご投稿には、氏名又はニックネーム、整理番号(今月号なら①～⑱のいずれか)、撮影日を記入してお送りください。感想やコメントを添えて頂いても構いません。

☆森林でのお仕事紹介コーナーを見て、森林・林業業界へのご興味を持っていただけたら幸いです。進路検討中の皆さま、お気軽に最終ページのお問合せ先へご相談ください。



お問い合わせ先 中部森林管理局 〒380-8575 長野県長野市大字栗田715-5 TEL 050-3160-6507 (代表) TEL 026-236-2721 (夜間・休日) FAX 026-236-2657

名古屋事務所	〒456-8620	愛知県名古屋市中熱田区熱田西町1-20	TEL 050-3160-6660	FAX 052-683-9269
富山森林管理署	〒939-8214	富山県富山市黒崎字塚田割591-2	TEL 050-3160-6080	FAX 076-424-4934
北信森林管理署	〒389-2253	長野県飯山市大字飯山1090-1	TEL 050-3160-6045	FAX 0269-62-4144
中信森林管理署	〒390-0852	長野県松本市島立1256-1	TEL 050-3160-6050	FAX 0263-47-4754
東信森林管理署	〒384-0301	長野県佐久市白田1822	TEL 050-3160-6055	FAX 0267-82-6959
南信森林管理署	〒396-0023	長野県伊那市山寺1499-1	TEL 050-3160-6060	FAX 0265-72-7774
木曾森林管理署	〒399-5604	長野県木曾郡上松町正島町1-4-1	TEL 050-3160-6065	FAX 0264-52-2582
南木曾支署	〒399-5301	長野県木曾郡南木曾町読書3650-2	TEL 050-3160-6070	FAX 0264-57-2686
飛騨森林管理署	〒506-0031	岐阜県高山市西之一色町3丁目747-3	TEL 050-3160-6085	FAX 0577-34-8932
岐阜森林管理署	〒509-3106	岐阜県下呂市小坂町大島1643-2	TEL 050-3160-6090	FAX 0576-62-2503
東濃森林管理署	〒508-0351	岐阜県中津川市付知町8577-4	TEL 050-3160-5675	FAX 0573-82-2109
愛知森林管理事務所	〒441-1331	愛知県新城市庭野字東萩野49-2	TEL 0536-22-1101	FAX 0536-23-2254
森林技術・支援センター	〒509-2202	岐阜県下呂市森876-1	TEL 050-3160-6095	FAX 0576-25-2420
木曾森林ふれあい推進センター	〒397-0001	長野県木曾郡木曾町福島1250-7	TEL 0264-22-2122	FAX 0264-21-3151
伊那谷総合治山事業所	〒395-0001	長野県飯田市座光寺5152-1	TEL 050-3160-6075	FAX 0265-22-0149